

広報 かわじま

■編集発行 川島町役場 ■電話 (0492)97-1811 ■毎月1回20日発行 1部20円

人口と世帯
(9月1日現在)

総人口 18,794人
前月との差 33人増
男 9,414人
女 9,380人

世帯数 4,283世帯
前月との差 4世帯増



町職員を募集

町では、一般事務職員採用試験を次のとおり行います。

採用予定人員 二名(一般行政事務)

資格 昭和三十二年四月二日から昭和四十年四月一日までに生まれたかた(学歴を問わない)

試験日 十一月七日(日)

受付期間 九月二十四日から三十日まで、平日は午前九時から午後五時、土曜日は午前九時から正午まで(休日は除く)

採用時期 昭和五十八年四月一日以降

なお、詳しいことは総務課(☎九七一一八二一内一六)へ。

行政相談週間
十月十七日から二十三日

行政相談制度を広く国民の皆さんに知っていただき、理解と認識を深めていただくため、国では毎年行政相談週間を設けています。町でも、この期間中次のとおり行政相談所を開きます。

とき 十月十二日(火)午前十時から午後三時まで

ところ 中央公民館

とき 十月二十二日(金)午前九時から十二時まで

ところ 伊草公民館

行政機関などの業務に関する苦情・ご意見などお気軽にご相談ください。相談には町の行政相談員、県民センター相談員並びに弁護士が応じます。

10月の納税

10月の納税は次のとおりです。

○町県民税 第3期

○国民健康保険税 第3期

11月1日までに納入してください。

相談案内 ▶10月分◀

〔心配ごと相談〕

心配ごと相談室(役場内) 10月12日(火)・25日(月)午前9時~12時

民生委員 日常生活に関する心配ごと全般の相談に応じます。

〔教育相談〕

教育相談室(役場内) 10月15日(金)午後3時30分~5時 教育相談員

子どものしつけ・学校ざらいなどの相談に応じます。

〔健康相談〕

中山公民館 成人⇒10月12日(火)

八ツ保文化センター 成人⇒10月13日(水)

伊草公民館 成人⇒10月28日(木)

時間はすべて午後1時30分~2時30分 皆さんの健康管理・検尿・血圧測定・保健指導を行います。

小児マヒ予防接種(ポリオ生ワクチン投与)の日程

会場	実施日	時間	対象地区
コミュニティセンター	10月4日	13時30分~14時	伊草、出丸、小見野
	10月14日	"	中山、三保谷、八ツ保
該当者	初回	S57.1.1~S57.6.30生まれの子	
	追加	S56.7.1~S56.12.31生まれの子	
備考	4歳までの子で接種していない場合		
備考	問診票には体温記入の上、印を押してください。転入者、通知もれのかたは、当日会場へ印鑑持参のうえ、ご来場ください。		

乳幼児健康診査

とき 十月十八日(月)午後一時三十分から二時まで

ところ コミュニティセンター

対象 昭和五十七年二月から四月までに生まれた子



伊草獅子舞

小雨の降る9月15日、伊草神社境台では、ささら獅子舞が行われました。日ごろから練習をしているだけあって、小学生といっても見事な舞を披露、見学する人からおもわず「うまいよ」と掛け声がかかります。

この行事は、豊作と家内安全を神や仏に願って舞を奉納するもので、獅子舞保存会の皆さんにより郷土芸能として受け継がれています。

9 1982 No. 270

町民芸

俳壇

特選 暗きより潮押しほる雨月かな
ざわめきの絶えし夜気吸う夜業かな
ラジオのみひく、流れて夜業の灯
部屋中の面が見ている影師夜業
湯煙の煙も混じりて雨月かな
鼻唄を残し灯を消す深夜業
ゆり椅子にもたれ雨夜の月の宿
夜業の灯消して一風呂今日終る
滾る湯に薬罐笛ふく雨月かな
仏壇の他は点さず雨の月
新工場夜業の明り天を灼く
研磨する部品の多き夜業かな
夜なべ終え髪ほのほりを払いけり

入選 ランチの面が見ている影師夜業
湯煙の煙も混じりて雨月かな
鼻唄を残し灯を消す深夜業
ゆり椅子にもたれ雨夜の月の宿
夜業の灯消して一風呂今日終る
滾る湯に薬罐笛ふく雨月かな
仏壇の他は点さず雨の月
新工場夜業の明り天を灼く
研磨する部品の多き夜業かな
夜なべ終え髪ほのほりを払いけり

選者評 特選一句目は、雨の月夜であれば沖は暗く足もとへ来て潮がはじめて見える。潮の躍動が「押しほる」の中に秘されてる。特選二句目は、緊張と孤独が見えるが、それは中七の句であろう。特選三句目は、前句とは対比的に緊張はないが、だれかを待つとか喜びを含んだ希望が、この夜業をさせているのだろうか。

入選第一句は素暗しい着想であるが、表現法に工夫が欲しい。待望の秋。灯下親しむ時「大いに勉強してりつばな句を見せたい」ことを期待してやまない。

自句 誰なりし雨月の傘の薄明り
眠る妻に上衣掛け足す夜なべかな

応募要領

季節 十月号……秋の空・鴉
十一月号……秋の暮・栗

締切 前月の末日(厳守)までに、住所・氏名(俳名の場合も本名記入)を明記し、役場広報係まで。

田中 九穂
菊池 林風



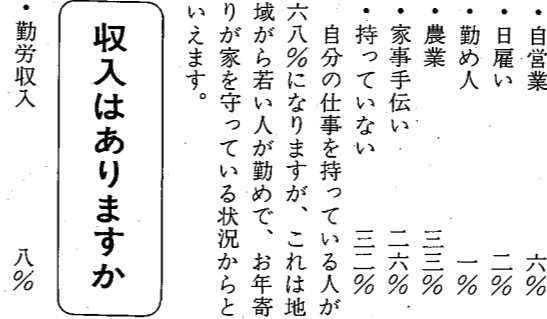


▲ゲートボールを楽しむお年寄りの皆さん

所づきあい

アンケート

現在、仕事を
持っていますか



収入はありますか

・勤労収入 八%

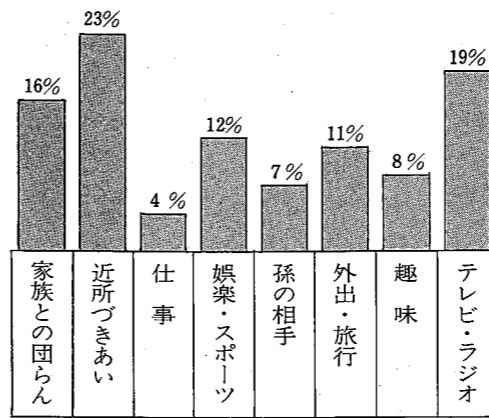
年金・恩給 八一%

同居の家族からの小遣い 一一%

仕事を持っている割合からすると、勤労収入が以外と少ないようですが、経済的中心からはなれスムーズな世代交代を感じます。

また、一年間の収入では二十万円程度の人が多く、小遣いは月に一万から二万円となっています。中には、収入百万円、小遣い三万円以上という人もいました。

楽しみや生きがいを感じる事(表I)



老人クラブの活動はどうですか

・たいへん楽しい 三二%

・普通である 五八%

・いままじ変化が欲しい 二一%

最近、老人クラブはゲートボールや旅行など積極的に活動しています。でも、「変化が欲しい」が多くなっていることはマンネリ化の表れではないでしょうか。

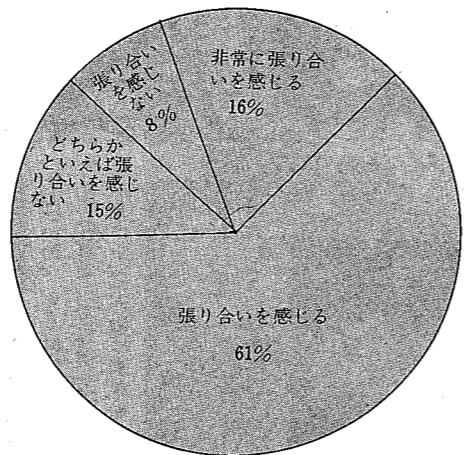
何に楽しみや生きがいを感じますか

核家族が進み、人情が薄くなったと言われる昨今ですが、表Iを見る限り、理想的な老後を過ごしているようです。

楽しい近

お年寄りに

現在の生活に張り合いを感じますか(表II)



今の生活に張り合いを感じていますか

表IIのような結果です。七七

%の人が張り合いを持って生活しています。

しかし、張り合いをまったく感じない人(八%)もいることは今後の課題です。

健康状態はいかがですか

- ・健康である 二八%
- ・健康ではあるが無理はできない 五八%
- ・病気がち 一〇%
- ・床につくこと 四%

将来に何か不安を感じますか

- ・体・健康 二九%
 - ・交通事故や災害 四%
 - ・仕事 一%
 - ・自分が頼る人 二%
 - ・住まい 一%
 - ・家族 六%
 - ・収入 一%
 - ・別になし 五六%
- 町内のお年寄りは、恵ぐまれた環境で生活していることがいえそうです。これも親子関係がしっかりしているからでは、高齢化社会に入っても変わらない状況であってほしいと思います。

町の老人福祉対策

- 町では、次のような老人福祉事業を行っています。
- ▼敬老年金の支給 七十五歳以上のお年寄りに支給
- ▼ねたきり老人手当の支給 六十五歳以上の認定されたねたきりのお年寄りに支給
- ▼老人医療の給付 六十八歳以上の医療費は無料
- ▼老人家庭奉仕員の派遣 ホームヘルパーが日常生活の手助け
- ▼在宅ねたきり老人短期保護 老人健康診査 六十五歳以上は健康診査が無料
- ▼日常生活用具の給付 特殊ベツドやエアーマットの貸し出し
- ▼移動浴槽車の派遣
- ▼老人クラブの育成
- ▼敬老会の実施 今年、十月十九日(火)八ツ保小で開催
- ▼金婚式の実施
- ▼福祉電話の設置 一人暮らしで電話を保有しない低所得世帯
- ▼総合助成事業 ふとん乾燥などのサービス事業
- 内容など詳しいことは、役場福祉課(☎九七一一八一一内三三)へ。

孤独にならない

松本 高次さん (二本木・民生委員)



会議などの場でいつも話題に上るのが老人問題です。そこで、アンケート調査を実施して、町の老人が今どんな状態にあるかを把握することにより、この問題に取り組みようと考えたわけ

集計を見ると、幸い健康で働く人、近所づきあい、家庭の中もうまくいっているようだし、多くの人が張り合いのある生活をしているように見受けられます。民生委員協議会では、今後これらを参考にしながら積極的な対策をしていこうと思います。

高齢化社会の対応としては、友達づきあいを大事にして、孤独にならないこと、それには、老人クラブなどの活動に参加して、楽しみを増やすこと、また、趣味を持つことなど必要です。

役場職員の異動

八月一日付で次の職員が異動になりました。

- ▽水道課工務係長・鈴木喜久雄(都市計画課都市計画係長)
- ▽都市計画課都市計画係長・沼田茂(税務課賦課係)
- ▽建設課管理係・小西宮子(住民課年金係)
- ▽住民課年金係・石川久子(住民課住民係)
- ▽環境衛生課衛生公害係・横川雄一(税務課徴収係)
- ▽税務課徴収係・清水寿昭(環境衛生課衛生公害係)
- ▽出納室会計係・急式米子(建設課管理係)
- ▽三保谷小学校事務・丸山トキ(出納室会計係)
- ▽住民課住民係・吉沢喜代子(農業委員会農地係)
- ▽農業委員会農地係・遠山芳枝(三保谷小学校事務)
- ▽中山小学校用務員・野沢よね(給食センター調理員)

郵便貯金の融資で

豊かな暮らしと住みよい社会

10月は郵便貯金月間

犬の登録・狂犬病予防注射の日程

実施日	対象地区	時間	会場	備考
10月6日(水)	小見野	10:00~11:30	小見野公民館	○費用は登録と注射で3,800円です。なお、当日は不用犬の引き取りはしません。
	中山	13:00~15:00	中山公民館	
10月7日(木)	三保谷	10:00~11:30	三保谷文化センター	
	伊草	13:00~15:00	伊草公民館	
10月8日(金)	出丸	10:00~11:30	出丸文化センター	
	八ツ保	13:00~14:30	八ツ保文化センター	
10月16日(土)	全地区	10:00~11:00	役場	

10月1日は「法の日」です
一法ももる心が築くよい社会



58年度保育所 入所児を募集

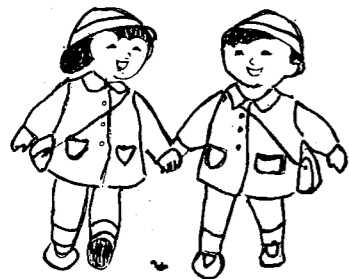
昭和五十八年四月からの保育所入所児童を次のとおり募集します。なお今年度に引き続き入所を希望されるかたも申請が必要で、

入所基準 ▼母親が外勤(正規・パート)で保育できず外に保育者がいない ▼母親が家事以外の家庭内労働

(自営・内職)で外に保育者がいない ▼母親が死亡・行方不明等で外に保育者がいない ▼母親が出産・病気等で保育できず外に保育者がいない ▼家庭に長期の病人等がいるため保育できず外に保育者がいない ▼火災・風水害等による災害復旧のため保育ができない期間などです。

定員 中山・伊草・出丸保育所は各六十人。中央保育所の入所措置予定人員六十人

保育時間 午前八時三十分から午後五時(土曜日は午前十二時まで)ただし、伊草保育所は朝夕三十分延長(真に必要



なかつたのみ)があります。送迎 保護者が行います。申請期間 十月一日(金)から三

十日(土)まで

申請に必要な書類 入所申請書 および、母親の勤務証明書等、その入所児の入所基準を証明する書類が必要となります。なお、申請用紙は役場福祉課(新規入所児分)に用意してあります。また、継続入所の場合は保育所から配布します。定員の関係で全員のかたが入れない場合および、希望保育所へ入れないこともあり、あらかじめご了承ください。入所の適否は十二月中旬ごろ文書でお知らせします。不明な点などくわしくは、福祉課保育係(☎九七一八一一内三四)へ。

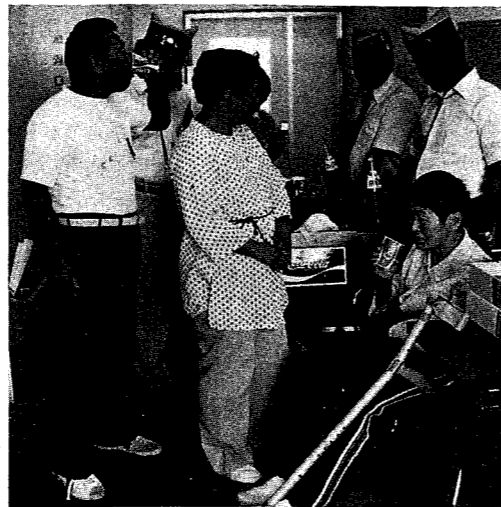
川越地区消防組合
川島町管

8月の火災と救急の出動

火災	救急	その他
件数 0件	件数 36件 (11件)	急患 15件
損害額 0円	搬送人員 34人 (12人)	14人
		8人
~~~~~		
57年1月~8月累計		
件数 5件	件数 254件 (62件)	131件
損害額 13,369,000円	搬送人員 239人 (68人)	120人
		51人



▶かごの中に百個も玉を入れてしまうのはビックリ



▶川島町ライオンズクラブも無料ジュースコーナーを設けて協力

## インタビュー



**陽気な笑顔に感動**  
大野 文代さん  
(三保宿・青少年相談員)

陽気な雰囲気会場全体にあふれ(競技のときは真剣そのものでしたが)私自身も手伝いというより一緒に参加したような感じがしました。

手や足の不自由な人・歩くのさえないへんな皆さんがいつしようにけんめいに競技に取り組んでいる姿を見て感動しました。「福祉」という文字は、両方とも「しあわせ」という意味を持つと言いますが、人間一人一人、お互いがともによく生きることであり、心遣いやおもいやりの広がりであるように思います。

このスポーツ大会のような集まりをこれからも、もっともっと大事にして、大勢の人がいろいろな形で参加できるようにしたいと思っております。

# 障害者スポーツ大会

## ハンデに負けず



▲車いすに乗っての「パン食い競争」



▶大人に交じっていつしようにけんめいプレー(紙を使つてのやり投げ)

九月五日、町民体育館において第二回町心身障害者スポーツ大会が行われました。心配していた台風も東へそれ、思いもかけない好天に恵まれた会場には、選手や家族など三百七十名余りの皆さんが参加しました。特に人気があったのは、「けつ圧測定」で、余分に用意してあったはずの風船が足りなくなるほど、中には力が余っていすをこわしてしまふ人も何人かいて、用具係をハラハラさせるひと幕もありました。どの種目にも力いっぱいプレーには、日ごろ、障害というハンデを背負って生活している強さを感じました。スポーツ大会は来年も開かれますので、今年参加できなかったかたもぜひ参加してください。

なお、ボランティアで、たくさんの方々に協力していただいたことを感謝します。

## インタビュー



**名札があればもつとよかつた**  
小山内 篤さん  
(上伊草・四十三歳)

二年連続して参加しましたが、今年の方が参加者が少なかったのは残念でした。ただ、同じ障害を持つている仲間が集まり、スポーツをやるという

うことは素晴らしいことです。種目はたくさんあつて楽しいものでした。シュート競争は、自信があつたのですが、十本のうち一本しか入らなくてガツカリでした。次からは、障害の程度や年齢によって分けることも必要ですね。重度の人にも簡単なものをやつてもらい、賞品をあげたら喜ぶと思います。

町内から同じ悩みを持つ人たちが集まつたよい機会なので、参加した皆さんと話をしたかったのですが、声をかけるにも名前が分からずためらつたりしました。役員や参加者に名札があればと思ひました。



**二着になつた喜び**  
猪鼻 寛次さん  
(下 猪・五十三歳)

わたしは両足が悪く、歩くのにハンデがあるので、昨年などは自分にはできるだろうかと不安でした。だから人がやつてゐるのを見て、やつと

参加したという感じです。今年はある程度自信もついたので五種目に出場、とくに車いすに乗つての「パン食い競争」では二位になつたり、楽しかったですね。出られることも喜びですが、良い成績を上げると「自分だけやれたんだ」とうれしくなります。会場では顔も知らない人がほとんどですが、同じように障害があるということ、親しみもわくし、競技も対等にできるのがいいですね。ただ、出場券を配つて参加を制限していましたが、もつと券をふやしてたくさんの方が出場できるようにしてほしい気がします。





吹塚新田・小島道枝さん(主婦)
「今まで、原子力といえば怖いような先入感がありましたが、発電所を見学して、説明など聞くと安全性の高いことに驚きました。ふだん見られない施設なのでたいへん有意義でした。」

原子力発電所の見学

婦人リーダー研修会とくらしの会では、9月3日に茨城県にある東海村原子力発電所を見学しました。これは、東京電力川越営業所の好意によって実現したもので、当日は40名の皆さんが参加しました。電力の現状、原子力の安全性などを、見学しながら学び、案内人の茨城弁の混じった愉快的説明で楽しい一日となりました。

善意の不用品回収

町の自動車整備振興会(支部長・石川光男さん)では、8月28日、所属事業所を巡回して、古くなったバッテリーを回収しました。

これは、父子家庭のために少しでも役立てばと数年前から始められたもので、当日は、300個にも及ぶバッテリーが再生業者へ引き渡され、その収益金、124,310円が町福祉課へ寄付されました。皆さんの好意に感謝します。



こんなことがありました

埼玉ラドンセンター料金表

Table with columns for '区分' (Category), '一般料金' (General Fee), and '町国保利用料金' (Municipal Insurance Fee). Rows include '入湯料' (Bathing Fee), '宿泊料金' (Accommodation Fee), and '休憩' (Rest).

町国民健康保険では、このたび東松山市にある埼玉ラドンセンターと利用協定を結びました。これは、同センターを利用される皆さんの負担を少しでも軽く

埼玉ラドンセンターと利用協定

県民大学の受講生を募集
県では、「自治と連帯」の輪を広げ、豊かなまちづくりをすすめるため、県民大学短期講座を次のとおり開きます。奮って参加してください。



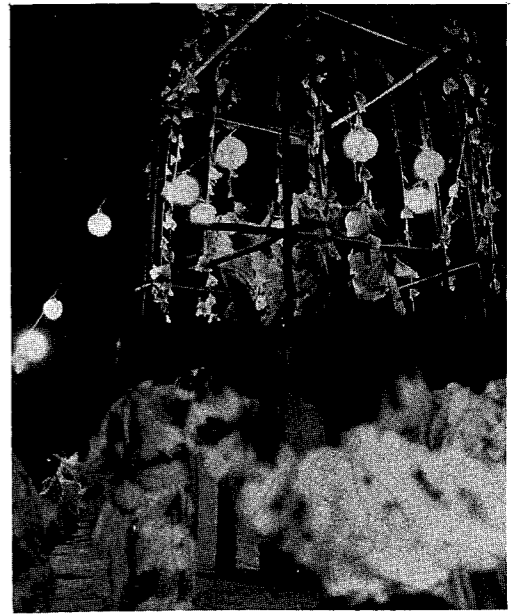
必死の修理で町を守る

9月12日に来襲した台風18号、被害は雨によるものが多く、町でまとめた集計(9月14日現在)では、床上浸水家屋1軒、床下浸水家屋97軒に達しました。また、鳥羽井沼付近の堤防では、長さ50m、幅2mにわたり崩れ落ち、消防、自警団員が非常招集され、必死の修理で外水の流入を防ぎました。

盆おどりでコミュニティ

8月15日、中山久保地区では、新築なった集落センターの広場で盆おどり大会を行いました。最近、世帯が増えて地域のつながりがうすれてきたため、気軽に参加しコミュニケーションが図れるものをと計画したものです。当日はどこの家でも留守になってしまったのではと思うほどのにぎわいで、夏の夜に新たな連帯の和が広がったようです。

フォトコミュニティ



こんなことがありました

あんなに

県民の日のど自慢大会
ヤングニュージックコンテスト
「県民の日のど自慢大会」ヤングニュージックコンテストが行われます。県内在住のかたならどなたでも参加できますので、奮って申し込んでください。申し込みは、十月二日(火)までですが、詳しい内容については原自治振興センターまつり係(☎〇四八八―四二二―)へお問い合わせください。

福祉ボランティア募集

町にあるボランティアグループ「いちご」では、現在、社会福祉活動に情熱のあるかたを募集しています。単身老人の訪問、街の美化運動、福祉事業への協力などの活動を通して、「ともに生きる」ということについて、あなたもいっしょに考えてみませんか。

文化展の作品募集

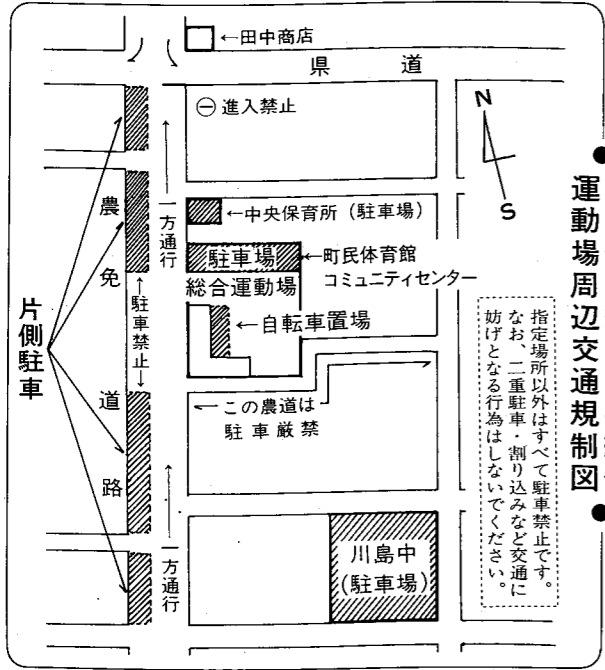
中央公民館では、芸術の秋にふさわしい文化展を開催するため、広く作品を募集します。皆さん、自信の作品をどしどし応募してください。



あなたの胸に赤い羽根を

十月一日から赤い羽根の共同募金運動が始まります。助け合いの心——お互いに困ったときは助け合い、住みよい地域社会をつくるための活動に進んで参加しよう——という一人一人のやさしさと、助け合いの心を表したものが、それが赤い羽根です。やさしさを隣人に、今年も赤い羽根募金にご協力ください。





**大盛況の交通安全フェア**

**町の母の会も参加**

去る八月十九日から二十四日までの一週間、川越市丸広百貨店において埼玉県交通安全フェアが開催されました。

これは多発する交通事故を防止するため、交通安全に関する



各種の展示や実演などを通じて、交通ルールの遵守とマナーの向上、交通安全思想の普及徹底を図ることを目的として行なったものです。

開会式には、県知事をはじめ各関係団体長が出席し、町交通安全母の会の皆さんも参加しました。

会場は、白バイをはじめ、交通関係のいろいろな装置など、楽しく知識を吸収できるように配慮されていました。

また、二十二日にはフェアの広報と交通安全思想の向上を訴えるためのパレードも実施されました。

たいたわらは軟らかくなり、物を作るのにとてもよくなるからでした。楽しみにぼたもちが食べられることがありました。片手ではつかめないほどのものを二つも三つも競争で食べました。とうかんやは、地面を「トカーン、トカーン」とたたいて大根を早く飛び出させるようにとやっつたもの、昔は一年中食べられるたかんは、米と同じに大事だったのです。

**バイクの自賠償保険(共済) 期限切れにご注意**

小さなバイクだからといって油断は禁物。バイクの起こす人身事故も軽視はできません。無保険(無共済)で死傷事故でも起こしたら、それこそ大変です。バイクにも自賠償保険(共済)への加入が法律で義務づけられています。無保険(無共済)で走ると、六か月以下の懲役または五万円以下の罰金、さらに違反点数六点となり、免許処分となります。

バイクには車検制度がないこともあって、自賠償保険(共済)の断続契約をついわすれがちです。もし、契約切れになっていたら、最寄りの損害保険会社、代理店(バイク店・自転車店等)農協で手続きをしてください。



**戸籍だより (8月分)**

敬称略

▲おめでた▼ ( )内は親

柳川 将基(隆) 下伊草	井上 夏美(和夫) 戸守
小島 百恵(恒久) 上大屋敷	井上 恵美(和夫) 戸守
梶野 智子(登) 白井沼	品川 奈月(中司) 白井沼
浅見 哲也(武) 中山	小野寺直幸(隆男) 中山
沼田 淳(昭義) 三保谷宿	大久保明子(豊明) 上伊草
鈴木 明美(勇) 上大屋敷	佐藤 愛子(勝廣) 上伊草
大久保伸啓(靖) 下伊草	荻野 真吾(健) 伊草
野沢 啓介(正紀) 北園部	石岡 裕太(光博) 長楽
山田 佳世(登) 下大屋敷	国田里加子(好信) 八幡
小島有希子(秀雄) 鳥羽井	横田 圭(悟) 下伊草
持田 知貴(勇一) 中山	▲おくやみ▼
細野 裕子(建) 下伊草	(羽毛田 順) 長野県
清水 伸哉(秀男) 中山	(小森谷正美) 白井沼
石田 剛(紀之) 下伊草	(澤田 進) 鳩山町
利根川雅之(芳夫) 戸守	(道祖土曉子) 下八ッ林
間由美子(文男) 曲師	▲おめでた▼
谷澤 啓司(建二) 下伊草	丸山 隆(20) 上八ッ林
小鮎 香奈(和雄) 出丸下郷	長島 一二(50) 下八ッ林
渡辺 裕大(忠司) 東大塚	岡安 なつ(76) 下小見野
新井加奈子(雅己) 松永	小高 午蔵(76) 紫竹
野澤 育宏(正弥) 正直	大澤 新女(85) 畑中
今井 弘之(弘一) 出丸中郷	嶋村 之信(87) 西谷
西城 綾子(武夫) 伊草	宇津木イセ(76) 長楽
鈴木 崇弘(貞美) 出丸下郷	村永 光代(62) 上伊草

トをちゃんといつて、事故はいつ起きるか分からないのだからな」と怒られてしまいました。父も車に乗るときは注意していることがわかりました。その父は、免許をとってから無事故で表彰されました。母も車の運転には十分気をつけています。よく僕たちは信号のあるところで、「行っちゃえ、行っちゃえ」といいますが、母は怒って、僕をしっかりとります。

大人たちも交通事故に遭わないように気を配っています。僕も安全な自転車運転を行わなければと思います。

最近、昔の習慣が少なくなつてさみしいことです。古きをたずねて新しいを知る、という言葉もあるのだから、今の人も新しいことばかり追いかけないで昔のよい面も見直してほしいですね。

アメリカ西海岸の子どもたち

子どもはどの国でも同じ。その言葉を実感として受け止めました。サンフランシスコのダウンタウンのコーヒーハウスで、中学生らしい少年を連れて家族と同席しました。お母さんが子どもの行儀の悪いのをしかつたり、そのふるまい、しぐさを見て「日本と同じだね」と仲間と異口同音に言ったものです。ア

たらずんでいたり、「お金をくれ」という言葉を何回となくげかけてきます。

非行は、日本のような甘えやあまやかしの中からでてくるものとは少し違うようで、生活のにおいを色濃く感じさせます。ラスベガスでのバスの中、中学生らしい黒人が乗っているのに出会いましたが、その話しぶ

わが家では、幸いにも交通事故の被害者、あるいは、加害者のいずれにもなつたことがありません。これは、いつも交通事故に遭わないように細心の心配りをしているからです。

僕の兄弟はみんな自転車を持っています。乗るときには、父母や祖父が注意をします。「道路に出るとき、曲がるとき

必ず一度止まって、後ろ、左右、前を見てから発進するように」といつも言われています。学校でも違反者を取り締まっているので、

**わが家の交通安全**

川島中2年 丸山仁之くん

ぼくらのさくひん

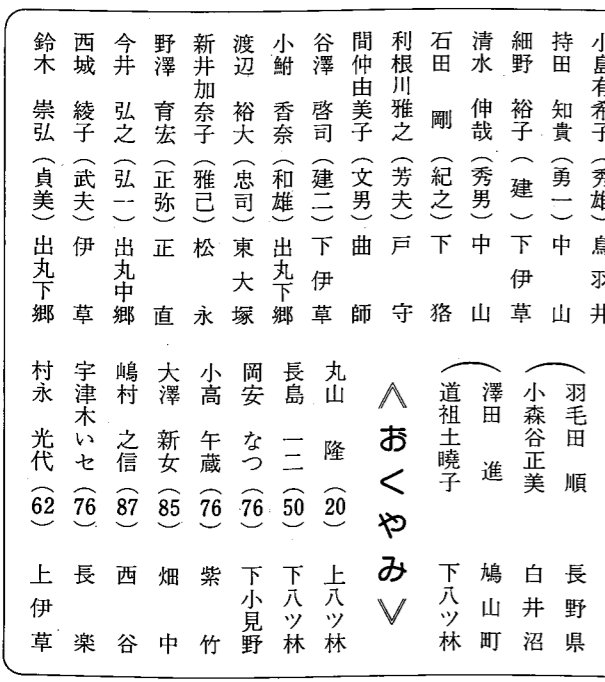
十月十日の夜はとうかんやといつて、子どもたちが集まって「とうかんやとうかんや十日のぼたもちや生でもいい」と歌いながら遊んだ行事がありました。わらをまとめて縄で固くしはって、真ん中にいもがらを入れ、それで、歌いながら地面をたたいていきます。他の地区でもやっていますから、音のならしっこのけんかをするのです。この日は夜の十一時ごろまでやっていました。大きな声を存分に出して、

アメリカではというのは無いようです。ただ、言葉習慣が違うのは別にしています。

危険地帯といわれている地域も歩きました。その名の通り、黒人の少年が、白人の大人と言いつ争っている光景に出会いました。それこそなぐり合いになるかのごとくでした。大人は疲れきった様子で、道端にうつろに

り、騒ぎのように、川中の生徒のイメージとだぶつたものです。言葉は、買い物、道を尋ねる場合などは中学程度の英語でこ足りります。生徒にも自分の習っている英語が通じるんだ、ということを見せてやりたいと思います。

(アメリカ西海岸を旅して) 川島中学校 三角士郎教諭



広報かわじま

昭和57年9月20日 (10)